タイ在住中に絶対行っておきたい
オススメ観光地

バンコク発 海外旅行

# カンボジア・アンコールワット編

旅行者の口コミをもとにした「世界の人気観光スポット2018 ランドマーク編」（トリップアドバイザー調べ）において、堂々1位に輝いたアンコールワット。見応えのある世界遺産都市として、いま大人気の旅行先です。バンコクから約1時間のフライトでアクセス可能なので、1〜2泊の週末トリップにもおすすめ。今回は、H.I.S. のツアーに参加した体験記をお届けします。



午後：アンコールワット観光と夕日観賞

写真では伝えきれない迫力とアンコールワットの特別な魅力を全身で感じることができました。実物を見ることに価値がある！

## 1日目

### 8:00 スワンナプーム空港→ 9:10 シェムリアップ空港

空港を出ると H.I.S. 専属の日本語が堪能なガイドさんがお出迎え。

### 10:00 アンコールパス販売カウンター

まず、アンコール遺跡群の入場チケット販売センターへ。ここで顔写真を撮影し、チケットを発行。ガイドさんがサポートしてくれるので英語が話せなくても安心！

### タプローム遺跡→アンコールトム遺跡

12 〜 15 世紀にかけて 10 万人が暮らしたと言われる王都アンコールトムと、隣接するタプローム遺跡の見学へ。

### 昼：カンボジア料理レストランでランチ



カンボジア名物の「アモック」は、あっさりした魚の切り身と野菜をココナッツミルクで和え、蒸したもの。

タイ料理に馴染んでいるタイ在住者にはあっさりした味付けに感じるかも！？でも、日本人にも食べやすい優しい味付けでした



かぼちゃの中身をくりぬき、ココナッツミルク・砂糖・卵を入れて蒸した伝統的なデザート。遺跡巡りの疲れを癒してくれる優しい甘さです。

### タプローム遺跡

王様の母を弔うために建立された仏教寺院。巨大なガジュマルの木が遺跡を這い侵食していく様子は自然の強さを感じさせてくれます。映画「トゥームレイダー」のロケ地としても有名。

派手さはないけれど、アンコール遺跡の魅力をギュッと凝縮したような場所。ここを訪ねれば、歴史の流れや自然との成り立ちをまとめて体感できます！





### アンコールトム

3㎞四方の城壁に囲まれ“偉大な都市”の意味をもつ遺跡郡。迷路のようになっており、壁面にはたくさんの美しい彫刻が今も残っています。





### バイヨン寺院

アンコールトムの中心に建つバイヨン寺院では“クメールの微笑み”と呼ばれる穏やかな表情の四面観音像が迎えてくれます。

クメール建築の最高傑作と言われるアンコールワットへ。寺院を囲むお濠は“海”、回廊は“ヒマラヤの山脈”に見立てて建立されており、夕陽の時間帯にはその美しさが一層際立ちます。





最も神聖な場所とされ、かつては王族しか入れなかったという第三回廊にも登りました。

### 夜：ディナーブッフェ＆伝統ダンス鑑賞

夕食は、カンボジアの伝統芸能アプサラダンスを観ながら、カンボジア料理に舌鼓。アプサラは“踊る天女”を意味しており、アンコール遺跡群の彫刻の中にも見ることができます。

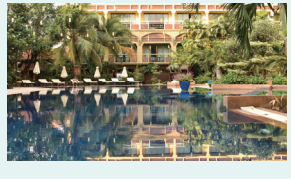
アンコールワット観光後に観るのがベスト！舞台装飾やダンサーの衣装の中に遺跡で見たモチーフを発見。観光の思い出を振り返りながら、一日を締めくくれます





### Hotel Info

ツアーのホテルは、スタンダードクラスから5つ星まで予算と好みに合わせて選べます。今回宿泊したのは、4つ星のプリンス・ダンコール。街の中心に位置し、オールドマーケットへ徒歩で行ける好立地。日本語が話せるスタッフもいるので、安心して滞在できました。



# 2日目

**朝：ホテルで朝食ブッフェ**

**希望のフライト時刻に合わせて空港へ**

シェムリアップ（始発便 9:45 発 最終便 20:30 発）
→バンコク（始発便 11:00 着 最終便 21:45 着）

2日目はフライトの時間まで自由行動。オプショナルツアーに参加するのもよし、ホテルのプールサイドでのんびり過ごすもよし。お土産探しも忘れずに！

フライトの時間までどう過ごす？

まだまだある！

# アンコールワットの楽しみ方3

Tour

## 1. オプショナルツアーに参加

H.I.S. では数多くのオプショナルツアーを用意（料金別途）。すべて日本語ガイド付き。今回は①と②に参加しました。

### オプショナルツアー①

**アンコールワットで朝日鑑賞**

夜明けとともに朝日が昇る美しく幻想的な景色を堪能。アンコールワットに行くなら必ず見ておきたい瞬間です。ガイドさんがおすすめの鑑賞スポットを教えてくれます。



アンコールワットに着くと、夜明けの瞬間を待つたくさんの人々の姿が。少しずつ空が明るく染まって、アンコールワットの後ろから太陽が昇っていく数分間は、ひと時も目を離せないほど感動的な光景でした

### オプショナルツアー②

**ベンメリア遺跡半日観光**

シェムリアップ市街から車で約1時間半。「天空の城ラピュタ」のモデルとなったとも言われ、他の遺跡とは一味違った神秘的な雰囲気をまとっています。現在、世界遺産申請中。



他の遺跡に比べて観光客が少なめで、ゆっくり回ることができました。周りが木々で囲まれているので森林浴をしているような気分にも。森林浴をしながら崩壊が進む遺跡を巡る時間は、とても穏やかで心が落ち着きます

### その他オプショナルツアー

**トンレサップ湖クルーズ**

東南アジア最大の湖トンレサップへ。水上で暮らす人々の生活を垣間見ることができます。

**バンテアイ・スレイ半日観光**

アンコール遺跡群の中でも彫刻の保存状態が最も良いとされるヒンドゥー教寺院を見学します。

ⓘオプショナルツアーは他にもあります。H.I.S. にお問い合わせ下さい。

## 2. オールドマーケットでショッピング

街の中心部にある道路で囲まれた一区画が「オールドマーケット」と呼ばれる市場になっています。外側には雑貨屋やおしゃれなカフェが軒を連ね、おみやげ探しに最適。内側に入れば野菜や魚介が並べられ、ローカルな雰囲気満点！




一歩中に入るとローカルな雰囲気があり、ここだけ別世界のよう。散策に疲れたら、市場近くのカフェでゆっくり一息もおすすめ



日本人経営のショップも。センスの良いお土産も見つかります。

Shopping




## 3. ホテルのレストランで贅沢ランチ

ゆっくりランチを楽しむなら、デザイナーズホテル「シンタマニ」がおすすめ。洗練された内装が素敵なレストランで、笑顔がすてきなスタッフが迎えてくれます。



お洒落な空間でいただく贅沢ランチ！メインのお肉は柔らかくて味付けも◎



Lunch

### 旅を終えて…

アンコールワットは、ぜひその歴史を肌で感じながら巡ってほしい場所です。ただのんびりと過ごすリゾートとは違い、自分の足で歩いて周って魅力を発見していく旅はとても新鮮でした。今回、初めてのカンボジア旅行を満喫できたのは、H.I.S. の日本語堪能なガイドさんがいてくれたからこそ！歴史や人々について丁寧に教えてくれ、旅の中身をより深く、充実したものにしてくれました。ベストポイントで思い出の写真を残すことができたのも、ガイドさんのおかげです。バンコクからこんなに近い世界遺産の街。みなさんもぜひ訪れてみて！

**アンコールワットよくばりプラン**

| 1泊2日 | 2泊3日 |
|---|---|
| 14,900B~ | 18,400B~ |

※大人2名一室利用時1名あたりの料金。燃油サーチャージ・諸税は別途

**H.I.S. オリジナル特典付！**

お水やペットボトルホルダーなどがセットになった遺跡快適セットや、天然ハーブの虫除けスプレーなど。
詳しくは H.I.S. のホームページで！

**カンボジア基本情報**

通貨：リエル（USドルが流通しており、ホテルやレストランはもちろん、トゥクトゥクもドル払いが可能）
気候：乾季 11月～5月、雨季 6月～10月　ビザ：観光目的での入国もビザが必要（空港到着後に取得可能）